



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



WEEKLY REPORT

風に向かって、風とともに

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2013年6月24日発行 第360号

2012-2013年度 No. 40



本日のプログラム

平成25年6月24日

『年度末夜間例会』

受付開始：18:00
開会点鐘：18:30

● クラブからのお知らせ [6月17日]

● 松島会長挨拶

週末、式年遷宮の年に当たる伊勢神宮に参拝に行ってきました。遷宮は10月に予定されており、現在は、新旧の社殿が並立している状態ですが、遷宮ブームにあやかるかというか、パワースポット熱というか、かなりの人出でした。遷宮の歴史は、持続天皇時代の690年にまで遡ります。御垣内のすべての建物のほか、鳥居、装束、神宝も一新されます。使用する檜の伐り出しあはすでに8年前から始まっており、遷宮に携わる人や檜の数量、予算、時間、いずれも膨大な一大イベントです。このような気宇壮大なプロジェクトを構想し、継続してきた先人に思いを致すと、日本人として誇らしく思えます。

遷宮を何故行うのか、伝統的な建築・工芸技術を伝承する機会を設ける、経済活動を刺激する、ということも立派な理由ですが、やはり根本は神ながらの道の精神性、宗教観にあるように思われます。古来、神は、清らかな環境を好み、穢れを忌み嫌われる、したがって、旧くなり、老朽化し、廃れた社殿や神宝は新たに造り替え、神威を甦らせることにあったのではないかでしょうか。

ところで、順風満帆のアベノミクスも、このところやや勢いが減じてきているように思われます。遷宮のように、旧きを捨て、人心の一新を図り、原点回帰を狙う、そのような構えがやや物足りないのでないでしょうか。根太が腐っている建物は、いくら修復しても、短命に終わります。修復ではなく、再構築が求められます。成長戦略の原点はなにか、今一度再考してみる必要がありそうです。

● 関口幹事報告

• 2012-13年度RI表彰及び地区表彰のご報告
当クラブは、本年度、RI表彰として「RI会員増強・拡大賞」(会員維持率が最も高いクラブ)、地区表彰として「会員増強功労賞」(会員純増3%以上または純増5名以上達成したクラブ)と「会員維持優秀賞」(7月1日在籍者が4月30日まで在籍している退会者ゼロクラブ)を受賞いたしました。



「会員増強功労賞」



「会員維持優秀賞」

● SAAより

来週の年度末夜間例会ですが、まだお席に余裕がございますので、ぜひ皆様ふるってご参加頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。



平成25年5月27日

卓話 **『The TOMODACHI Initiative and the Future of U.S.-Japan Relations』**
友だちイニシアティブと将来の日米関係

在日米国大使館首席公使
カート・トン 様



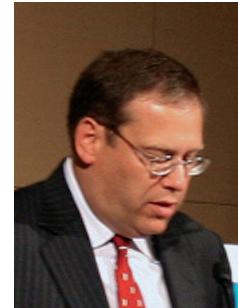
こんにちは。

今日は「The TOMODACHI Initiative」について二つのことをお伝えしたいと思います。一つは、なぜこのInitiativeをアメリカ政府として努力しているかということ。そして具体的にどういうことをしているかということです。

日米関係はいうまでもなく両国にとって非常に大切です。アメリカから見て日本ほど重要な同盟国はありません。ですから日米関係を健全なまま、ずっともっていきたいと思っています。こうした中で大使館の目的は大体三つあると思います。一つは同盟関係をますます強くすること、二つ目は経済関係をもっと強くすること、三つ目は人の交流を強くすることです。実は大使館の中で私たちが一番心配しているのがこの三つ目の分野で、この20年間、この分野だけが悪化しています。例えば日本からの留学生は90年代には毎年4万人程度がアメリカに行きましたけれども、最近は2万人程度に減っていますし、観光の面でもアメリカに行く日本人、日本に来るアメリカ人はあまり増えていないですね。

日米関係を重視する民間組織はいろいろありますけれども、実はそのほとんどで高齢化しています。やはり日米関係に貢献する次世代の人たちを作り出すことが必要です。TOMODACHI Initiativeはそういう中で生まれました。きっかけは3月11日の大震災のときのトモダチ作戦で、その名前を借りて作りました。アイデアとしては、友情、リーダーシップ、希望のいずれかに貢献することであればなんでもやってみるという考え方、いろいろな企業や個人からの寄付金で賄われて

います。プログラムの分野は三つあります、一つ目は教育と交流のプログラムです。日本の若い人をアメリカに連れて行って、いろんな教育プログラムに参加させるもので、いろいろなタイプとサイズ、スタイルがあります。若い人に希望を与えるような前向きな教育、リーダーシップの力を強くする教育がメインです。二つ目はスポーツ、音楽、芸術などの文化交流プログラムです。昨年メジャーリーグのカール・ディプケン選手が東北に来て子どもに野球を教えたり、東北の太鼓グループをアメリカのさくら祭りに送ったりしました。三つ目は起業支援、指導者育成プログラムで、起業者を育てるようなコンテストとか教育の機会を作ることがメインです。



最近、アメリカに留学する日本の若者が少なくなつたことの理由の一つは金銭的なことですね。アメリカの大学の学費は大変高いです。もう一つは精神的なことで、英語力に自信を持てない若者が沢山いて、アメリカに行っても成功できるかどうか自信を持てないのではないかと思います。三番目の理由が一番大きいと思いますけれども、努力して外国で勉強しても日本の企業がその価値を認めるかどうか不安があると思います。外国で勉強した体験を重視しますよというシグナルを企業のトップの方々がどんどん伝えていけば、留学希望者が増えるのではないかと思います。

ありがとうございました。



『語りかけた人々』

2012-13年度卓話にお招きして御講話を頂戴した皆様です。

例会日	演題	所属	氏名
12/7/9	新年度を迎えて	RI第2750地区山の手東グループ ガバナー補佐	大和田 弘 様
12/7/30	ガバナー卓話	国際ロータリー第2750地区 ガバナー	佐久間 崇源 様
12/8/6	文化芸術の力	文化庁 長官	近藤 誠一 様
12/8/27	IMF・世界銀行の役割と日本の貢献	財務省 IMF・世銀総会準備 事務局長	仲 浩史 様
12/9/3	80歳を迎えて思う事	作曲家	小林 亜星 様
12/9/24	新聞の新たな可能性を探る～「GLOBE」の挑戦～	朝日新聞 編集委員(前GLOBE編集長)	山脇 岳志 様
12/10/1	オードリー・ヘップバーンさんの素顔～私が彼女から学んだこと～	コーディネーター	加藤 夕キ 様
12/10/15	指導者が領土を持ち出す時	ジャーナリスト	小林 和男 様
12/10/29	体がよろこぶ食材	料理研究家	有元 葉子 様
12/11/5	日本の音楽と世界の音楽	一中節家元	都 一中 様
12/11/12	女子大生の未来図	昭和女子大学 学長	坂東 真理子 様
12/11/19	オーケストラと指揮者の役割～高度の専門家集団とそのリーダー～	会社役員 音楽プロデューサー	中野 雄 様
12/11/26	人生をデザインする	ファッションデザイナー アーティスト	コシノ ヒロコ 様
12/12/3	安全は誰が守るもの	評論家 公益財団法人大宅壮一文庫 理事長	大宅 映子 様
12/12/10	日本経済の展望	日本銀行 副総裁	山口 廣秀 様
13/1/21	人生は夢	熊本県知事	蒲島 郁夫 様
13/1/28	和服の魅力と銀座のビジネス	株式会社銀座いせよし 代表取締役社長/店主	千谷 美恵 様
13/2/4	浪速のジャズおばはん	ジャズシンガー	綾戸 智恵 様
13/2/25	日本とウズベキスタンのこれまでの関係と今後の展望	ウズベキスタン文化・芸術フォーラム基金 代表理事	ハリディノフ・マンスール 様
13/3/4	やまとぢから	彫刻家 東京藝術大学大学院文化財保存修復学教授(保存修復彫刻)	斎内 佐斗司 様
13/3/18	ワインの楽しみ方	レストラン「マクシヴァン」代表ソムリエ	佐藤 陽一 様
13/3/25	匠の手	禎心会病院脳疾患研究所 所長	上山 博康 様
13/4/1	ワインはウソをつく	グラフィック・デザイナー	越谷 宏 様
13/4/8	海外に広まる日本の食文化	キッコーマン株式会社 取締役名誉会長	茂木 友三郎 様
13/4/15	家族を考える～愛と憎しみの関係～	惠泉女学園大学 大学院平和学研究科 教授	大日向 雅美 様
13/4/22	Happy People Live Longer～ポジティブ心理学のすすめ	慶應義塾大学医学部眼科学教室 教授	坪田 一男 様
13/5/13	江戸の文明に学ぶこと	公益財団法人徳川記念財団 理事長 公益財団法人WWF世界自然保護基金ジャパン 会長 徳川宗家十八代当主	徳川 恒孝 様
13/5/20	世界を歩く禅	曹洞宗瑞雲寺 開栖 曹洞宗准師家	平野 克史 様
13/5/27	The TOMODACHI Initiative and the Future of U.S.-Japan Relations 友だちイニシアチブと将来の日米関係	在日米国大使館 首席公使	カート・トン 様
13/6/3	民族の食	分とく山 総料理長	野崎 洋光 様
13/6/17	日本人の覚悟	ジャーナリスト 株式会社鳶ネットワーク 代表取締役	鳶 信彦 様



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)



■ ニコニコBOX情報

小篠 ゆまさん

本年度の例会も残すところ後2回となりました。来週の年度末夜間例会も大変楽しみに致しております!

大橋 寛治さん

大貧者の一燈を、ニコニコ予算達成のために。

角山 一俊さん

暑いですね。みなさん、体調にお気をつけ下さい。鳶様、卓話楽しみにしております。

篠塚 博さん

松島会長、関口幹事、一年ありがとうございました。ニコニコ協力です。

松木 隆央さん

皆様、来週の夜間例会を楽しみにして下さい。たくさん楽しみたいと思います。宜しくお願ひ致します。

松島 正之さん

今年度、最後の昼の例会となりました。

鳶様、本日は、卓話ありがとうございました。

山中 祥弘さん

鳶様の卓話ありがとうございます。

松島年度の役員の皆様、感謝。

森 佳子さん

一気に夏の日差しになりました。鳶様、本日はご多用の中有難うございます。卓話を楽しみにしております。

秋津 壽男さん

いつもの月曜夜のTV東京の他、今週はフジTVにも出演します。金曜日20時から「人生の正解TV」という番組です。御笑覧のほどを!

日下部 真治さん

梅雨らしい日が続いています。体調管理に気を付けていきましょう。

7月の例会スケジュール

8日 新年度委員長挨拶

15日 祝日による休会

22日 卓話 (株)みずほ銀行取締役会長
塚本隆史 様29日 卓話 (財)日本ラグビーフットボール協会
コーチングディレクター 中竹竜二 様

■ 次回のプログラム

平成25年7月1日

『新年度会長・副会長挨拶』

杉本 潤さん

松島会長、関口幹事、一年間、有難うございました。

宇佐見 千嘉さん

むし暑い日となりました。本日の卓話をたのしみにさせていただいております。

浅田 豊久さん

例会に間に合うよう早い便で帰国しました。

安部 義彦さん

読み間違い、読み飛ばし等もありましたが、一年間の温かいサポートありがとうございました。次年度もニコニコボックスをよろしくお願ひします。

鈴木 エドワードさん

会社設立35周年を迎え、「ゴッド・デザイン」という本を出します。これを機に7月2~7日の間、近くのギャラリー“ル・ベイン”で私のドローイングの個展を開きます。是非お立寄り下さい!

山本 良樹さん

皆様、来週の夜間例会でのニコニコBOXに最大のご協力お願ひします。

渡邊 滋さん

夏は蛙の季節です。
「やせ蛙 まけるな一茶これにあり」 小林一茶

6月17日 合 計 95,000円

累 計 1,989,500円

『今週の言葉』

「漆は剥げても、生地は剥げぬ」

漆器の漆がはげ落ちると、木工など下の生地が現れるが、生地ははげ落ちることはない。そのように、あとから付け加えたものや、表面を飾りたてたものは、いずれはげ落ちることがあっても、持って生まれた素質や性格は変わらない。そういうえば、「ボロは着てても、心は錦」という演歌があったのを思いだす

(松島正之会長)

6月17日の例会出席率 (暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 30名 (63%)
・ゲスト・ビジャーの参加者数 3名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 松島 正之 幹事 関口 明博

広報・週報 委員長 安井 悅子

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子

事務局》〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>